

KOMAZAWA UNIV.

X SEIKEI UNIV.



得意のドリブルと自慢のスピードを活かし、サイドから成蹊大 DF を翻弄した島田



前半、右サイドで攻撃の起点となった最上。正確なクロスで幾度と無くチャンスをつくった (川崎篤彦撮影)

攻撃力爆発!! 前線からの守備も光る



[左]後半、左サイドからトップ下にポジションを移した根本。この一振りが、この日4度目のゴールネットを揺らす事となった [右]90 分間を通して攻撃の中心となった高崎。彼の高さを活かした攻撃を貫くことで、大量得点という結果が生まれた

2005年4月6日 成蹊大学グラウンド
Jr.リーグ 第1節

駒澤大学 6 - 0 成蹊大学

【得点】()はアシスト

【駒】4分高崎(新川)、36分新川(高崎)、54分田谷
72分根本(高崎)、85分印出(五上)、89分島田

【メンバー】

GK 三栗寛士(3) 80分栗原慎太郎(4)/DF 五上直也(3)、阿部琢久哉(3)、沼守宏樹(4) 79分致野智史(4)、石井晃一(4)/MF 八角剛史(2) 46分志田亮輔(1)、最上大輝(4) 46分田谷高浩(2)、根本真吾(4)、新川真之介(3) 46分島田祐輝(1)/FW 高崎寛之(2)、印出昌史(4)

6得点無失点!レギュラー奪取に燃える

トップでの公式戦に出場ならない選手たちに与えられた場、Jr.リーグが今年も成蹊大グラウンドで幕を開けた。この試合、駒大は6-0と快勝。格下相手とはいえ、駒大の攻撃力が爆発した試合となった。

試合開始早々、新川の蹴るCKに「毎試合1得点が目標」という高崎がヘディングシュート。先制点を得る。スペースを狙って攻撃を仕掛ける駒大は、両サイドを使い、そこから身長のある印出・高崎へ。という攻撃のカタチを幾度となくくり、ゲームを支配する。36分にはパスカットした高崎がシュート。惜しくもポストに当たるも、そのこぼれ球を新川ヘマイナスのパス。新川がダイレクトに決め追加点をあげた。最後までゴールに向かう姿勢が見られた場面であった。

後半、田谷・島田をサイドハーフに、志田をボランチに配置する駒大は、更にサイドを使った攻撃を徹底して展開。54分に田谷が左サイドを崩し自らシュートを放ち3点目を奪うと72分、85分、89分と駒大のゴールラッシュが続く。成蹊大にほとんど前を向かせること無く、90分間を戦い抜いた。

「縦へのスピードが自分の特徴」と話す島田が積極的にスペースに抜け出し攻撃を仕掛け、その足から放たれるセンターリングからもチャンスをつくった。しかし、チームに入ってから日が浅いため、まだDF面においては戸惑いもあるようである。ルーキーの今後の成長も楽しみが一戦でもあった。

6得点と大量得点をあげた駒大だが、無失点で終わったことも大きい。石井が「前の選手が抑えてくれないと0では終われない。0で終わったのは前の選手の頑張り」と語ったように、駒大サッカーの前線からの速いプレスがきっかけはまっていた結果である。この試合、これだけの戦いぶりを見せた駒大。なんとこれも目標は「レギュラー獲得」(石井)。彼らの挑戦はつづく。

(伊藤優香)

<p>発行人 山本麻紗子</p> <p>スタッフ 野澤俊介 越智千絵子 遠藤雅之 深松美里</p>	<p>~お知らせ~</p> <p>FORZA駒澤BOXを駒澤大学駒澤校舎内の食堂にあるアイスクリーム売り場、学生部に設置しています。毎週金曜日に置いているので、ご自由にお持ちください。</p>
<p>FORZA駒沢は毎週金曜日に発行! お便り、感想などはこちらまで</p> <p>〒154 8525 東京都世田谷区駒澤1-23-1 駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」Eメール forzakomazawa@hotmail.com TEL/FAX 03(3418)9366 発行人 山本麻紗子</p>	

<p>入場料</p> <p>一般 1,000円(800円) 中・高生 500円(400円) 小学生 100円 ()内は前売り料金</p> <p>団体(小学生10名以上の場合で、引率者「一般」2名まで)申請があれば無料入場。 チケット販売 各会場チケット販売所、JRみどりの窓口、チケットぴあ</p>

次節は法政大学と対戦!

<場所> 西が丘サッカー場

<日程> 4月9日(土) 14:40

競技場へのアクセス

都営地下鉄三田線「本蓮沼」下車、出口A-1を出て右へ徒歩8分